

学校生活のきまり

(1) 服装・身だしなみについて

① 制服

	夏服 (6月～9月)	冬服 (10月～5月)
男子	襟付きの白いシャツ (白のポロシャツも可)	+ 紺の上着
	紺色の半ズボン	長ズボンも可
女子	半袖ブラウス (白のポロシャツも可)	+ 紺の上着
	紺色のスカート・スラックス可 ※スカートの下には黒か紺のスパッツをはく ※そうじの時などスカートを脱ぐときはハーフパンツをはく	

- ・ポロシャツはワンポイントがついていても良い。
- ・上着の下には白の下着を着る。(下着の色は、華美でないもの)
- ・シャツはズボンやスカートの中に入れる。
- ・スカートの長さは、膝のあたりの長さ。
- ・ボタンをつける。名札は左胸につける。(スカートにはつけない)
- ・掃除の時は上着を教室で脱いでくる。(女子はスカートもとる)

② くつ下

かざりのない白・紺・黒のスクールソックス (ワンポイント可・式典は白色)

スニーカーソックスや膝上以上のハイソックスは不可。

女子は、冬の間だけ黒のタイツをはいてもよい。スパッツを見せないようにする。体育の時間は、白(黒・紺)のくつ下をはく。

③ ズック

内履ズック = 教育シューズ (学校指定・高学年は中学校用も可とする)

外履きズック = 運動に適したもの (通学用と兼ねることができる)

かかとをふまず、正しく履く。

下着を着る。

④ 赤白帽

ゴムひもをつける。名前を書く。

⑤ 体育着

赤白帽子と体育着は布袋に入れる。

夏：上 = 白色の半袖トレーニングシャツ (学校指定・高学年は中学校用も可)

下 = 青色のハーフパンツ (学校指定・高学年は中学校用も可)

冬：上 = 青色の長袖 (学校指定・高学年は中学校用も可・華美でないジャージ可)

下 = 青色の長ズボン (学校指定・高学年は中学校用も可・華美でないジャージ可)

⑥ 水着

左胸に縦4cm×横8cmの白い布をぬいつけ、姓を書く。

黒色、紺色を基調としたもの。水泳帽は各自で購入する。

⑦ 給食着

白色の帽子、エプロンを着用。(学校でまとめて購入する)

マスクは各自で購入する。

⑧ 頭髪

学校生活に集中出来るように、髪を染めたり、派手な加工したりしない。

肩にかかる長さの髪は肩にかからないようにかざりがついていないゴムで結ぶ。

前髪がまゆを超えたら、かざりのないピンでとめるかゴムで結ぶ。

ゴムやピンの色は、黒、茶、紺などの落ち着いた色にする。

⑨ 雨具

カッパを着てもよい。

⑩ 防寒具

冬の間は防寒具を着てもよい。カッパズボンの着用は、原則として12月～3月

までとする。スカートは見苦しくないようにする。

⑪ 洗濯

週末には体育着、給食着を持ち帰り、洗濯して月曜日に持ってくる。

内履きと歯磨きセットは、月に一回洗い、清潔に使う。

(4月～9月は2週間一回)



(2) 登下校について

① 地区ごとに集団登校をする。決められた通学路を通る。

② 登校は8時5分までにする。

③ 完全下校時刻は16時(先生が特別に許可した場合を除く)。途中、寄り道をしない。

④ 登下校は通学帽子(校章入りの黄色い安全帽子)をかぶる。

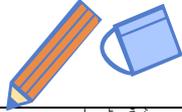
⑤ 下足箱の上には内履き、下には外履きを入れる。ズックはかかとを端にそろえて入れる。

⑥ かさは、たたんでかさ立てにきちんと入れる。

⑦ 防犯ブザーとクマよけ鈴をランドセルにつける。(その他のキーホルダー類はつけない)

(3) 学校生活・家庭学習について

- ① 学校生活に必要なものを持ってこない。
- ② 次の授業の準備をしてから遊ぶ。
- ③ 教室を空けるときは机の上を整理し、椅子を入れ、電気を消す。
- ④ 教室やろうかでボール遊びはしない。
- ⑤ ろうかや階段は正しく歩く。
- ⑥ 用もないのに特別教室やほかの教室に入らない。
- ⑦ 職員室に入るときは、防寒着やランドセルをとり、あいさつをし、要件をはっきり言う。
- ⑧ 校内放送の合図があったら、静かに放送を聞く。
- ⑨ チャイムや開始の音楽が流れたら、すぐに行動にうつす。
- ⑩ 基本となる学用品は以下の通りである。

筆箱 机 の中	●鉛筆5本（家でけずっておく、B～3Bが望ましい）※シャープペンシルは使用不可 ●赤、青の色鉛筆 ●高学年（4～6年）は、蛍光ペン2本まで ●白の消しゴム ●名前ペン（黒色油性） ●定規 ●三角定規 ●分度器 ●コンパス ●はさみ ●のり（テープのり不可） ●下敷き（無地のもの）	 
---------------	---	--

※学用品（ランドセル、筆箱、文房具など）は学習に集中できるものにする。（眼鏡も同様）

（学習に集中できるものとは、華美なデザインや装飾が付いていない物。例えばキャラクター鉛筆や、光る加工した物、においつきの文房具などは不可）。

- ⑪ 家庭学習時間の目安は、10分×学年+10分（6年生なら70分）
- ⑫ 1年間を通して、水分補給用として、水筒を持参して下さい。（中身は水かお茶）

(4) 校外の生活について

- ① 自転車について
 - ・必ずヘルメットを着用して乗る。
 - ・3年生以上が乗ってもよい。1、2年生は、家の人の監視の下で乗る。
 - ・横断歩道や踏切は、自転車から降りて渡る。
 - ・交差点ではきちんと止まる。左側を一律で走る。
 - ・二人乗りや手放し運転などの危険な乗り方はしない。
 - ・故障しているところは直してから乗る。
- ② 子どもだけで金津小学校区外へ行かない。
- ③ 子どもだけで釣りをしない。
- ④ 危険な場所で遊ばない（道路、工事現場、海、川、ため池、用水、線路など）。
危険なおもちゃで遊ばない（エアガン、レーザーポインターなど）。
- ⑤ インラインスケート、ローラースケート、ローラーシューズ、ローラーブレードなどは、道路や危険な場所ではしない。
- ⑥ 火遊びはしない。
- ⑦ 用事がないのにお店に行かない。自動販売機にいたづらをしない。
- ⑧ ゲームセンターへ子ども同士で行かない。
- ⑨ 外へ出かけるときは、家の人に行き先と帰る時刻を伝える。
- ⑩ 知らない人に声をかけられても絶対について行かない。
- ⑪ 子ども同士で、物（カードやゲームソフトなど）やお金の貸し借り、やりとりはしない。
- ⑫ 友達の家に泊まらない。
- ⑬ 帰宅時刻を守る。10月～3月＝17時（冬、春休みは5時） 4月～9月＝18時
※ミュージックチャイムに準ずる（ミュージックチャイムを家で聞くように帰宅する）。
- ⑭ 児童館、研修館などの公共施設を利用するときは、マナーを守る。
入るとき、帰るときにはあいさつをする。自転車はきちんと並べてとめる。
飲み物や食べ物を持ち込まない。後片付けをきちんとする。
- ⑮ 携帯電話は原則学校に持ってこない。スマートフォン、タブレットの使い方を家で話し合う。
- ⑯ SNS、ゲーム機等でのメール・オンライン通信は家の人と話し合っていく。

